2015.01

単身者のマンション購入と暮らし

~マンション購入の経緯とライフスタイル~

「単身世帯」は、「夫婦と子」の世帯数を超え、現在最も多い世帯の形となっている。本レポートは、今後も増加が予想される単身者の中で、単身でマンションを購入し居住している人々に着目し、その実態と意識をまとめたものである。

■マンションを購入する単身者の収入はさまざま。

・ マンションを購入して居住している単身者のうち、年収 400 万円未満が約 26%。 50 代女性では約 4 割を占める。

■単身者のマンション購入理由は、「家賃を払うのがもったいない」

- ・ 約半数は、一生住むつもりで購入している。
- ・女性に特徴的な理由として、「持家の方が質が良い」「老後の住まいとして」がある。

■男女×年収による 4 グループで、マンション購入実態・意識に差

- ・女性は年収に関わらず1LDK~2LDKを購入、男性は年収が高いと3LDKを購入。
- ・ 男女とも、年収 400 万円以上グループは新築を購入、400 万円未満グループは中古購入 も多い。

【4 グループの特徴】

- ・ 女性 400 万円以上グループは、最も住まいや設備の「質」にこだわる <クオリティ購入>
- ・ 女性 400 万円未満グループは、節約しつつ手間暇かける <カスタマイズ購入>
- ・ 男性 400 万円以上グループは、結婚を見込んでファミリータイプを選ぶ <結婚仮定購入>
- ・ 男性 400 万円未満グループは、こだわりなく経済性重視の<セーフティネット購入>

調査 概要 ■定性調査

調査時期:2013年9~10月

調査方法: 訪問調査およびデプスインタビュー調査 調査対象: 一都三県在住男女 30~50代男女

持家マンション居住、未婚ひとり暮らし社会人

回答者数:16名 ※詳細は最終ページ参照 ■定量調査

調査時期:2014年6月 調査方法:インターネット調査 調査対象:一都三県在住 30〜50代男女

持家マンション居住、未婚ひとり暮らし社会人

回答者数:600名
※詳細は最終ページ参照

東京ガス株式会社